

教科の重点 【 小学校家庭 技術・家庭 】 科

よりよく生活する力を身に付ける指導の在り方				
	【指導の重点】	【主となる単元・題材】	【学んだことを実生活に生かす】	
			実生活に生かすための知識・技能を習得する。	習得した知識・技能を活用する。
中 学 校 技 術	情報に関する技術の指導において、発達の段階に応じた情報活用能力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータと情報処理 ・情報モラルと知的財産 	コンピュータの構成や基本的な情報処理の仕組みを知り、情報通信ネットワークの仕組みや情報モラルを踏まえながら情報を評価し、利用する。	習得した知識や技能を社会や環境に果たしている役割と影響を考え、持続可能な社会の構築のために、実生活を工夫したり創造したりする能力を育成する。
中 学 校 家 庭	自立する意識をもたせると共に、家庭生活に必要な知識・技能を習得し、実生活を工夫し創造する能力と態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の生活と遊び ・健康と食生活 ・環境に配慮した衣生活 ・よりよい消費生活のために ・環境に配慮した生活 	心身の発達と家庭生活との関わりを理解し、衣食住についての知識・技能を習得する。	習得した技能を家庭生活に生かす計画を立て、実践、報告することを通して実生活を工夫したり創造したりする喜びを味わわせる。
小 6	衣食住などに関する実践的・体験的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、生活をよりよくしようとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活を楽しくしよう ・ソーイング ・工夫しよう 楽しい食事 ・考えよう これからの生活 	日常生活に生かすことを主眼に布を用いて製作したり、栄養のバランスを考えて調理したりすることを通して、必要な知識・技能を身に付ける。	習得した裁縫や調理の技能を用いることが家族のふれ合いや団欒につながるに気づかせることで意欲を喚起し、実践につなげる。
小 5	衣食住などに関する体験的活動を通して、家庭生活を大切にしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめてみようクッキング ・わくわくミシン ・家族とほっとタイム 	用具や食品の安全な取り扱い方やゆで方を理解する。 家族とのふれあいや団欒のあり方を理解する。	習得した裁縫や調理の技能を用いることが家族のふれ合いや団欒につながることに気づかせることで意欲を喚起し、実践につなげる。